

刈谷豊田総合病院 研修医だより

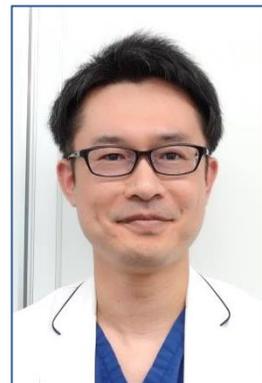
秋号

No.6 (2023.10)

Message

医学生の皆さんへ

当院は西三河地方の核となる基幹病院であり、昼夜問わず外来患者や救急車を受け入れ、多くの入院患者を治療しております。医師は皆忙しい中でも、患者ファーストの的確な医療提供を心掛け、日々研鑽を積んでいます。当院研修医達の主戦場は救急外来となりますが、毎日最前線で非常に多くの患者の診療にあたり、当院の顔として活躍しています。もちろん、上級医の手厚い指導がありますので、困ったことや分からないこともすぐに解決できる充実した研修環境も自慢です。また各科ローテーション中も積極的に診療に参加し、自ら患者の診察をして治療方針を立てていくプロセスを学ぶことにより、長い医師生活のベースをしっかりと構築できます。やる気のある研修医、是非お待ちしております。



久野 剛史
消化器内科医長
臨床研修センター医長

研修・イベント風景（7月・8月・9月）

病院説明会

沢山の医学生の皆さんにご参加いただき、ありがとうございました。



手術室の見学



ブランチ先生によるPBL



ブース説明会



臨床検査科研修

研修医へインタビュー！ Q 自己研鑽として取り組んでいることはありますか？

前日の救急外来症例について、なるべく多く目を通すようにしています。自分が診療にあたっていたら、どのような検査をするかなど、イメージトレーニングをしながら、上級医のアセスメントや治療方針を確認しています。入院となった症例は退院までの経過にも目を通すようにしています。少しでも多くの症例に触れ、知識を深めることで、どのような症例にも対応できるよう、自己研鑽に励んでいます。 2年目研修医 R.F

1年目は日々の研修のリズムをつかみ、診療科研修や救急外来当番、各種勉強会、多職種とのチーム活動に、精力的に励んでいます。

2年目は、1年目への指導を通して、頼もしさが増してきました。救急外来では1年目のサポートをしながら、診療が円滑に進むよう、現場の中心的存在として活躍しています。

お世話になった事務さんへ 産休入りサプライズセレモニー



研修医自ら
企画・準備をして
メッセージアルバムを
プレゼント!!
温かい気持ちに
感動です。

診療科紹介

今回は・消化器内科

研修の特徴

- ・三河地方の消化器内科の中で屈指の患者数であり、非常に多くの症例を経験できる。
- ・各専門領域（上部消化管、下部消化管、胆膵、肝臓）の指導医が揃っており、どのような症例にあたってもしっかりと適切な指導を受けられる。
- ・内視鏡センターが広くて美しく、最新の内視鏡設備が整っている。
- ・指導医から若手医師まで、分け隔てなく意見を言ったり相談できる雰囲気があり非常に活気がある。



研修内容

- ・指導医とマンツーマンでペアを組み、症例に対してディスカッションをしながら診断治療を行っていく。
- ・ペア指導医以外の上級医とも救急外来症例などを診察することにより、偏りのない様々な考え方やアプローチの仕方を学ぶことができる。
- ・ESD、ERCP、TACEなどの介助につくことにより、より実践的な手技を学ぶ。
- ・2年間で、基本的な消化器内科疾患を網羅することができる。

メッセージ

当院消化器内科には、やる気・活気に満ち溢れた医師が集まっており、自分のやる気次第でとても充実した研修にすることができます。和気藹々と、やるべきところはしっかりやるという最高の雰囲気です。時には悩むこともありますが、気軽に相談に乗ってくれる年次の近い専攻医や、一味違った奥深いアドバイスをするベテラン指導医も揃っています。是非当院で、共に医師としてのスタートを切りましょう！！



内視鏡センターでの指導風景

Announcement

イベント情報

- ・12月8日（金）17：30頃～若手医師セミナー
外国人講師ブランチ先生をお招きし、PBLをおこないます
詳細につきましては11月上旬にご案内予定です。是非、ご参加ください！！

次回発行予定
12月



見学情報

- ・病院見学随時受付中！



詳細は当院HPをご確認ください。
★下記URLまたはQRコードからも
ご覧いただけます。

<https://www.toyota-kai.or.jp/facility/learning/>

- ・当院臨床研修に関する質問
- ・本紙に掲載を希望される内容 等々
下記までお気軽にお問い合わせください。

E-mail : KTGH.kenshu@toyota-kai.or.jp

TEL : 0566-25-8345 (平日8 : 30~16 : 45)

発行 : 刈谷豊田総合病院
臨床研修センター